

法人名又は 個人事業主名	
-----------------	--

↓必ずチェックしてください。

- 本施設は、第1期感染症拡大防止協力金(令和2年12月21日～令和3年1月11日)に申請済みです。
- 本施設は、第2期感染症拡大防止協力金(令和3年1月12日、1月13日)に申請済みです。
- 本施設は、第3期緊急事態措置協力金(令和3年1月14日～2月7日)に申請済みです。
- 本施設は、上記協力金のいずれにも申請を行っていません。

フリガナ		営業許可 番号	許可証上部の番号を記載	
施設名称 (店舗名等)				
所在地	〒		京都府	施設コード (P5参照)
※番地、ビル名、階、部屋番号まで記載してください。			※施設の種類を具体的に記入してください。	

**時短要請の対応状況**

酒類の提供  酒類は提供していない。  酒類の提供は午前11時から午後7時までに短縮している。

前年(2020年2～3月)同時期の営業日														営業 日数	通常の営業時間 (0:00～24:00で記載) : ~ :						
10 月	11 月	12 月	13 日	14 日	15 日	16 日	17 日	18 日	19 日	20 日	21 日	22 日	23 日			24 日	25 日	26 日	27 日	28 日	29 日

営業日は「○」、定休等店休日は「定」を記し、営業時間は24時間制で記入してください。

要請期間中(2/8～2/28)の時短営業日														時短対 応日数	時短する場合の営業時間 (0:00～24:00で記載) : ~ :						
8 月	9 月	10 月	11 日	12 日	13 日	14 日	15 日	16 日	17 日	18 日	19 日	20 日	21 日			22 日	23 日	24 日	25 日	26 日	27 日

時短要請に応じた日(終日休業した場合も含む)に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。(もともと20時までに閉店する日は空欄)

2月8日(月)から時短要請に応じることが困難な場合は、その事情を以下の記載欄に記載してください。

記載欄	
-----	--

前年と今年で定休日等の店休日異なる場合には、理由書(様式4)を提出してください。

理由書(別紙4)を提出します。

申請額 (1店舗当たり)	(日額)	(時短対応日数)	
	6万円	×	日 = 万円

複数施設(店舗)を申請する場合、「様式1-1」をコピーして各施設(店舗)に関する情報(1施設(店舗)につき1枚【注意】ずつ)を記入してください。添付書類(「別表2」⑦～⑬)の表紙として使用し、1施設(店舗)ごとに提出書類をまとめて提出するようにしてください。「〇〇屋四条店」など、どの施設(店舗)か分かるように記載してください。